

# 明倫新聞

発行：「学校を元気に！」の新聞部  
石川県立野々市  
明倫高等学校  
野々市市下林3-309

対価や物品、飲食、これらは一切いただきません。決して”してやる”ではなく、”させていただく”の気持ちで私は臨んでいます  
尾島 春夫

肩に来て

人懐かしや

赤蜻蛉

夏目漱石

## 地域の言葉

とも、ちよつとしたことに気づくことだね」と、今回の清掃活動を称賛した。

## 編集後記

清掃をするのは気持ちのいいことだと思ふし、参加していた生徒も晴れやかな顔になっていました。良かったです。

# 掃除で感謝を伝える ボランティア清掃 実施



ゴミが落ちているか見回る生徒会  
＝野々市駅駐輪場



新聞紙を使って窓を磨く野球部員＝  
野々市駅構内

野々市明倫高校生徒会と各社は9日、野々市駅と野々市中央公園、学校周辺に分かれてボランティア清掃活動を行った。新聞部は野々市駅の清掃に参加し、取材を実施した。

野々市駅では、生徒が床にはりついたガムをとり、新聞紙や雑巾で窓を拭いた。生徒会は駅の駐輪場などでもゴミを拾った。どの人も、汗を流しながら取り組む生徒もいた。ゴミを集めて

窓拭き清掃に動んでいた野球部員は、「普段使わないけれど、ここを明倫生としてきれいにできて嬉しい」と笑顔で語った。清掃終了後、監督と

各掃除場所を担当した部活動	野々市駅	公園/学校周辺
	陸上部 生徒会執行部 野球部 新聞部	男子ソフトボール部 演劇部 吹奏楽部 ボランティア部 弓道部 山岳部

中間テストと進研模試が終わった。束の間の休息を味わいたいという気持ちも虚しく、週末課題や教科ごとの宿題など、多くの提出物に追われている。そんな日々にもうんざりしている人も多いかもしれない。だが、課題は期限以内に最後

## 課題に苦しんでいる人へ

「〜ということ意識している。▼具体的には、「この日は数学の課題を〇ペー立ててやることで、

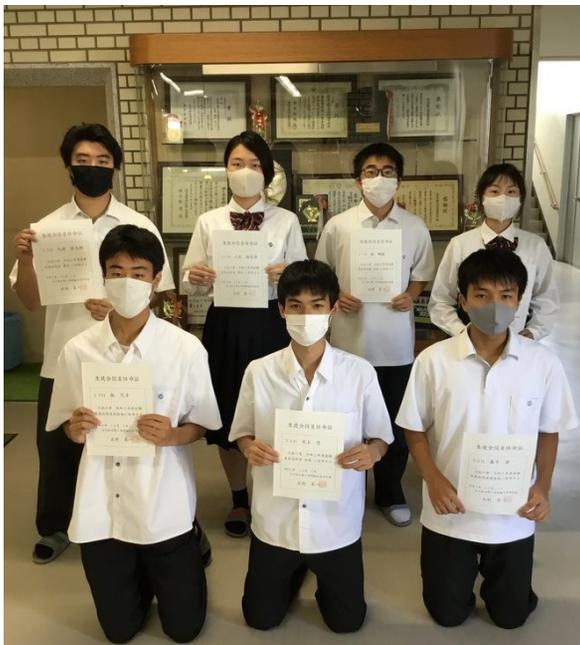
まで終わらせて、提出しなくてはならない。そのために私は、「計画を立てる」

計画を立てるといふ行為は当たり前のように行われる。会社の即戦力になりたいならば、この当たり前の行為に慣れておくべきだろう。▼読者の皆さんも、今とこれからのために、計画を立てるといふことを意識しながら生活してほしい。(安)

## 明倫高校に活気を

### 後期生徒会 任命される

10月1日、校長室で後期生徒会任命式が行われた。任命式では、新生徒会長の水上悠君(23日)が今後の活動での抱負を述べ、校長の正村泉一先生は、後期生徒会に期待を込めて激励した。



新しく生徒会長になった水上くんは任命式で、「僕たち後期生徒会は、全校生徒がのびのびとした学校生活を送れるよう、生徒一人一人の声を聴いて、それらを踏まえてこの学校をより良くする方策を行っていきます。先輩方の思いを受け継ぎつつも、自分たちならではの新たな試みにも挑戦して生徒会役員、執行委員でこの明倫高校を活気づけていけるよう全力を尽くしたい」と堂々と抱負を述べた。

これに対して正村校長先生は、「昨年からのメンバー、そして今年加わってくれた三人。新しい力も加わって直前の栗村会長を始めとしたメンバーから流れている、明倫高校の自主的な生徒会のもと、これを受け継いで、新しい明倫高校の生徒会を創ってほしい」と激励の言葉を送った。